

参加費無料・事前申込不要

京都医療
ソーシャルワーカー協会
府民公開講演会



写真絵本『いのちつぐ「みとりびと」』
(國森康弘、農文協、現8巻)の①「恋ちゃんはじめての看取り」より

いのちをつなぐということ

～さまざまな看取りの現場に想う～

日時 2017年4月1日(土)
14:30～16:30(開場14:00)

会場 京都市北文化会館
(キタオオジタウン内)

講師 写真家・ジャーナリスト 國森 康弘さん



アクセス 市営地下鉄：北大路駅下車
(出入口1番)
市バス：北大路バスターミナル下車
京都バス：北大路駅前下車



講師プロフィール



國森 康弘

写真家・ジャーナリスト。

1974年生まれ。京都大経済学研究科修士課程修了、英カーディフ大ジャーナリズム学部修士課程修了。新聞記者を経てイラク戦争を機に独立。イラク、ソマリア、スーダンなどの紛争地や経済困窮地域を回り、国内では戦争体験者や野宿労働者、被災者たちの取材を重ねてきた。命の有限性と継承性がテーマ。近年滋賀県東近江市永源寺地域をはじめ滋賀や東北被災地、東京などで看取り、地域包括ケアの撮影に力を入れる。永源寺地域を舞台にした写真絵本シリーズ『いのちつぐ「みとりびと」第1集』(農文協、4巻)で2012年度けんぶち絵本の里大賞を受賞。ほか2011年度上野彦馬賞グランプリなど受賞。著書多数。

医療ソーシャルワーカーとは

病院や診療所など保健医療機関で働く社会福祉の専門職で、患者さんや家族の生活にかかわる相談支援を行なっています。生活はLifeであり、いのち、人生でもあります。かけがえのないいのちを大切にしながら、豊かな人生とは、健康で文化的な生活とは何なのかを共に求め考えながら相談支援にあたっています。

京都医療ソーシャルワーカー協会は、京都府下の医療ソーシャルワーカーの団体です。

今回「医療ソーシャルワーカー」を多くの方に知っていただきたい! いのちと向き合うテーマを共に学びたい! と願い、府民公開講演会の開催を決定いたしました。

主催：京都医療ソーシャルワーカー協会

お問合せ：Tel 075-822-2777

京都民医連中央病院 医療福祉課 植松

後援：京都府 京都市 一般社団法人京都府医師会 公益社団法人京都府看護協会
一般社団法人京都私立病院協会 一般社団法人京都府訪問看護ステーション協議会
一般社団法人京都府介護老人保健施設協会 公益社団法人日本医療社会福祉協会
一般社団法人京都社会福祉士会 京都精神保健福祉士協会 一般社団法人京都府介護福祉士会
公益社団法人京都府介護支援専門員会 京都新聞COM

